

平成27年8月20日

陸運安全協力会 会員各位  
昭和四日市石油 環境安全課長殿  
〃 操油課長殿  
昭和シェル石油 基地管理センター所長殿

昭和四日市石油(株)四日市製油所  
陸 運 安 全 協 力 会  
当番幹事 昭永工業(株)

平成27年8月度 陸運パトロール結果について (報告)

1. 日 時 平成27年8月20日
2. 場 所 ローリー積場
3. 点検台数 白油 (17台)、黒油 (4台)
4. 参加者 26名 (敬称略)  
昭四 (3名) 福間操油課長、中村陸上操油係長、鶴飼環境安全課主任  
昭シ (2名) 大津所長、角間  
会員 (21名) 昭永工業 (山下、松田、細井、草間)、上野輸送 (石堂、大賀)、日本通運 (森)、暁興産 (伊藤、加藤)、日石輸送 (茂野)、揖斐川工業運輸 (龍谿)、エネックス (丸山)、中央運送 (松島)、中川運輸 (大原)、ニイミ運輸 (池田)、不破貨物運輸 (上條)、名誠組 (小河)、近畿石油輸送 (加藤)、ナカイ石油商事 (仲井)、弘容通商 (神谷)、事務局 (森)

5. 指摘および評価事項

(1) 指差呼称について

対象物呼称がなく指をさすだけ、ステージ下ではやっているのにローリー上では確認動作にメリハリがなく声も小さいなどの指摘がありました。

評価はつぎのとおりでした。

- |              |    |
|--------------|----|
| 1. (全くしていない) | 1  |
| 2. (指差しのみ)   | 1  |
| 3. (声が小さい)   | 10 |
| 4. (良い)      | 9  |
| 5. (非常に良い)   | 0  |

(2) 月次重点目標「構内走行規定の遵守」について

踏切の一旦停止は大方良好でしたが、完全停止していないローリーが数台みうけられた、

スピードオーバー気味が見受けられる、シートベルト不着用などの報告がありました。

### (3) その他の指摘事項

- ・監視の位置が緊急停止ボタンから遠い。
  - ・単一油種の積込で油種クリップが全部間違っていた。
  - ・馴れていない乗務員のように固定ステージにあがってからスウィングステージの昇降レバーをさがしていた。わからないままで作業することは事故を招きかねない。わからないことは遠慮せず自分からたずねるよう指導した。
  - ・次のハッチの積込を開始してから前のハッチの蓋を閉めていたが、ハッチ蓋を閉めてから次の積込に移るべきである。
  - ・積込中、パネルに釘づけ。
  - ・歯止めを足でセットしていた。
  - ・アースと歯止めを一緒に取り扱っていたが、それぞれを確実に作業すべきである。
  - ・シェルター内に予備ホースを積んでいた。
  - ・歯止めがタイヤから離れすぎている。
- (ソックスは踝を覆わないものでもよいのかという質問がありましたが、操油課から踝を覆うものでなければならないとの回答がありました。)

## 6. 連絡事項

### (1) 操油課

最近トラブルが多発しています。残油確認せずに入構して積み込みを開始し、途中で気がついたが処理に長時間を要した。また、ローリー同士の接触、流量計の不具合によりオーバーフローなどがありました。(オーバーフローは防止弁が作動し停止した。)

### (2) 環境安全課

9月21～30日、全国交通安全運動が行われます。製油所では25日に立哨をおこないます。交通安全運動期間中に限らず平素から安全走行を心がけて下さい。

所内の総合防災訓練は10月6日に行う予定です。

### (3) 業務センター

操油課からの報告もありましたが、先月、荷降ろしを忘れたままで入構したローリーがありました。届けを忘れたままという信じられないケースです。一つひとつの確認をおろそかにしないよう指導を徹底して下さい。

以上